

平成31年4月8日

保護者様

千葉県立松戸国際高等学校  
校長 加茂 進

令和2年（2020年）度から実施される大学入試  
改革への対応（定期考査年5回実施等）について

陽春の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和2年（2020年）度から実施される大学入試改革に適切に対応するため、来年度（令和2年度）から、これまで年4回実施していた定期考査を下記のとおり年5回実施し、夏季休業前に、本校の前期にあたる成績を出すこととしました。

年5回の定期考査については、前後期制をしいている県内の他公立高校でも実施しているところもあり、様々なメリットも報告されています。

なお、この変更に伴い検討の必要のある行事（松耀祭や修学旅行の実施時期等）や大学入試改革に伴う新たな取組（英語の民間試験への対応等）については、今年度前半を目途に調整し、皆様に別途お示ししてまいります。

記

1 変更内容

| 定期考査              | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回                | 第5回                |
|-------------------|-----|-----|-----|--------------------|--------------------|
| 平成31年（2019年）度まで   | 6月  | 9月  | 12月 | 1月（3年）<br>3月（1・2年） |                    |
| 令和2年（2020年）度から（案） | 5月  | 7月  | 10月 | 12月                | 1月（3年）<br>3月（1・2年） |

※前期・後期の始期・終期に変更はありません。

2 変更理由

新しい大学入試制度の下では、ポートフォリオという生徒一人一人の学習記録や学校における活動成果、部活動の成績、各種検定の取得状況等について3年間の記録が求められます。本校ではすでに、eポートフォリオという電子データ入力システムを昨年度から導入して、生徒に記録させていますが、こまめな学習記録が求められます。特に大事な点は次の点です。

- (1) いわゆる推薦入試、一般入試の区別に関わらず、生徒は高校での活動報告、大学希望理由や学修計画などの提出と小論文、プレゼンテーション、口頭試問等、思考力・判断力・表現力を問う検査が課されることが増え、準備に十分な時間が必要です。特に、いわゆるAO入試においてはその要求が多岐にわたるため、7月に3年次前期の成績が分かることによって、志望校を定め、夏季休業期間からその準備に入ることができます。また、推薦入試の場合も、自己の成績を参考に志望校選択について余裕をもって考えることができます。
- (2) 1・2年次生についても、7月末に前期の成績を確定し、学習記録をつけることで、夏季休業に向けて生徒一人一人に対してより効果的な学習アドバイスや具体的な指導をすることができます。
- (3) 5回の定期考査を実施することにより、考査間の期間が短くなるため、生徒の学習準備がしやすくなるとともに、その結果を記録することで、きめの細かい振り返りを促すことができます。